

「田巻紘子弁護士にお聞きしたいこと」（「ワーク・ライフ・バランス」や「女性の活躍推進」について思うこと）

区分（キーワード）		内容	
① 女性 の 活 躍	田巻先生	育児	育児において、心がけていらっしゃることは何ですか。
		仕事と家庭	田巻先生は、弁護士という大変なお仕事と育児の両立をされているとのこと、頭が下がります。どのようにされているのか、お聞かせいただけたらありがたいです。
		弁護士業	これまでに受けられたお仕事で、印象深い案件についてお聞きしたいです。
			弁護を引き受け、依頼者本人やそのご家族に感謝されるなど、思い出深い案件はありますか。
			これまで担当された中で、最も大変だった案件はどのようなものでしたか。
② W L B	男女共同参画	WLB	「ワーク・ライフ・バランス」とは、働き方や生き方について考えてみること・・?何となく耳にしたことはあるけれど、本当のところ、どういうことでしょうか。 「ワーク・ライフ・バランス」の基本や、正しい考え方を教えていただけたら、と思います。
			男女共同参画に関わらせていただくようになってから、「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を気にとめるようになりました。働き方改革が進む中で「ワーク・ライフ・バランス」が見直されてきたことだと思いますが、実態以上に言葉が先行しているようにも感じられます。 勉強不足かもしれません、「ワーク・ライフ・バランス」の本来の意味が分かっていません。どんな企業でも、どんな年齢でも、どんな働き方をしていても、可能なのでしょうか。

「田巻紘子弁護士にお聞きしたいこと」（「ワーク・ライフ・バランス」や「女性の活躍推進」について思うこと）

区分（キーワード）		内容	
② W L B	男女共同参画	WLB	<p>制度はあっても使えない、あるいは、使いづらい職場もあるかと思います。何か良い方法があれば教えてください。（例／時短勤務をしたいが、人手不足で言い出しにくい、など）</p> <p>また、育休を1年としている職場で、「3年」取りたい場合には、退職するしかないでしょうか。</p>
③ 働き方	男女共同参画	働き方	<p>コロナ下の「マイナス」と「プラス」について。</p> <p>①外出自粛や休業などにより、女性の割合が高い「非正規雇用者」、「サービス業従事者」等への影響が大きく、経済的な困窮や育児負担増などがあったこと。（マイナス）</p> <p>②オンラインを活用した在宅勤務等により、女性の新しい働き方の可能性が出てきたこと。（プラス）</p>
			<p>幼児を抱えた女性が仕事をするにあたって、周りの人はどのような協力をしていくといいでしょうか。（保育園のあり方や、男性の協力のあり方なども含めて・・・）</p>
④ 家 事 や 育 児	男女共同参画	家事や育児	<p>昭和生まれの男性に、どうやって話を持っていけば、家の分担はできるでしょうか。</p> <p>共働きの娘夫婦を見ていると、家事も育児も「その日・その時にできる人」が担当しており、お互いが理解・協力しあって生活しています。（60才の夫婦である我が家では、考えられないことです。夫は、家事や育児は全くやってきていません。）今の若者には当然のこととなってきているように感じますが、この先、女性が昇進していくにつれ、難しい部分も出てくるかと思います。夫婦・親子など、家族内で理解し合える関係を作つておく必要性を強く感じます。</p> <p>うまくいった事例、失敗した事例など、お聞きしたいです。</p>

「田巻紘子弁護士にお聞きしたいこと」（「ワーク・ライフ・バランス」や「女性の活躍推進」について思うこと）

区分（キーワード）			内容
④ 家 事 や 育 児	男女共同参画	家事や育児	<p>女性の働き方や家事について</p> <p>女性も男性と同様にフルタイム勤務で働く時代になりましたが、家事や育児については、まだまだ「女性がやるもの」という意識が強いように思います。パートナーがそういう考え方であった場合、女性はどうしたらよいでしょうか。</p>
⑤ 意 識 改 革	男女共同参画	意識改革	<p>日本は、自由民主主義・資本主義の国であることを前提として、次の2点についてご高話いただけると嬉しいです。</p> <p>①今回の「新型コロナウイルス感染症」により、国民とりわけ勤労世帯への影響が先鋭化しました。今後、男女共同参画社会をさらに前進させるために、政治政策、行政、企業、社会、家庭、個人等、様々なレベルで、どのような考え方で、どのような行動（対策）を講じていくべきでしょうか。</p> <p>②男女共同参画に対する女性の意識改革について。以前、会議の中である委員さんから「女性の活躍という言葉をよく聞くが、そんなに女性は活躍したいと思っていませんよ。」という意見を受けました。（おそらく、生活のためにしかたなく仕事をやっているだけで、経済的に問題がなければいらぬ苦労はしたくない、という意味ではないかと推察します。）社会の様々な場で、女性が活躍するための意識改革はどのように進めていくとよいのでしょうか。</p> <p>「無意識の思い込み」への対処法は？</p>
⑥ 政 治	政治	議員	<p>女性議員が少ないのは、なぜだと思われますか？</p> <p>クオータ制（議員・閣僚などの一定数を女性に割り当てる制度。北欧諸国などで法制化。）についてどう思われますか。</p>